



2023.9.24



出典 (朝日中高生新聞)

## ジャニーズ出演広告見直し相次ぐ

### 「人権尊重」の企業責任 各社が対応

故ジャニー喜多川氏の性加害問題をめぐり、ジャニーズ所属のタレントを起用した広告を見直す企業が後を絶たない。

ジャニーズ事務所の7日の記者会見の直後、日本航空はジャニーズ所属タレントの当面の起用を見送る方針を明らかにした。翌日には、大手ビールのアサヒグループホールディングス(HD)もCMを取りやめると公表。麒麟HD、日産自動車なども続いた。

一方で、CMを取り下げずに同事務所との対話を続ける企業もある。P&Gジャパンは、起用を続けながら、再発防止に向けた具体的な行動計画を提出するよう事務所に求めている。

各社がこのような対応をとるのは、企業には人権を尊重する責任があるとして、取引先の企業でも人権侵害がないか調べて対策をとる「人権デューデリジェンス(DD)」を実施するためだ。

### ジャニーズ事務所名変更も示唆

ジャニーズ事務所は13日に被害補償の受付窓口を開設し、今後の対応について公式サイトで公表した。19日には、社名変更の議論もしていると明らかにした。10月2日には事務所の新体制発表などの発表が予定されていて、注目が集まっている。

### KEY WORD 人権デューデリジェンス(DD)

自社や取引先で人権侵害が起きていないか調べ、サプライチェーン全体で人権侵害を防ぐこと。国連は2011年に「ビジネスと人権に関する指導原則」を採択し、企業の人権尊重の責任を規定した。グローバル企業を中心にここ数年、導入する企業が増えている。

### ジャニーズ事務所の性加害問題をめぐり 企業トップの主な発言

タレントの起用を見直し



#### アサヒグループホールディングス 勝木敦志社長

取引を継続すれば我々が人権侵害に寛容であるということになってしまう。取引を継続できないと判断した (11日)



#### サントリーホールディングス 新浪剛史社長

眞摯に反省しているか、大変疑わしい。所属タレントの起用を続けることは児童虐待を企業として認めることになる (12日)

継続



#### P&Gジャパン ヴィリアム・トルスカ社長

責任ある広告主でありたい。ジャニーズ事務所には、記者会見で発表した内容以上の再発防止に向けた詳細な計画を提出するよう求めている (13日)

### 広告の見直しを表明した主な企業

東京海上日動火災保険、日本航空、アサヒグループHD、麒麟HD、サントリーHD、日本生命保険、日産自動車、日本マクドナルド、花王、第一三共ヘルスケア、伊藤ハム、サッポロHD、モスフードサービス、明治、アフラック生命保険、トリドールHD(丸亀製麺)、カゴメ、佐川急便、あいおいニッセイ同和損保、大阪ガス、日本特殊陶業  
HDIはホールディングス



2023.9.24



出典（朝日中高生新聞）

## ジャニーズ出演広告見直し相次ぐ

### [知識]

人権

サプライチェーン

### [読解]

問 1. 故ジャニー喜多川氏の性加害問題を受けて、広告会社はどのような対応をとっていますか？

問 2. 人権デューデリジェンス (DD) とは、何でしょうか？

問 3. 今回の問題に対し、ジャニーズ事務所はどのような対応をとっていますか？

### [思考]

あなたはジャニーズ事務所の対応は正しかったと思いますか？正しくないと思いますか？

600 字 4 段落でまとめましょう。